

甲賀市 農業委員会だより

2026
vol.42
1.15

Agriculture
committee

- ② 輝け未来／甲賀市農地賃借料情報
- ③ 地域の活動を紹介します
- ④ 農業委員会の役割をご存じですか？／一農家の独り言
- ⑤ 農業委員・農地利用最適化推進委員を募集します
- ⑥ 地域で頑張る農業者紹介／編集後記

輝け未来



徳本桜と大福寺

農事組合法人
岩室宮農組合
(夢ファーム岩室)

こうかちょういわむろ
甲賀町岩室

※2 ページに関連記事があります。

輝け未来

岩室営農組合

(夢ファーム岩室)

【岩室地域について】

岩室地域は、甲賀土山インターチェンジ近くに位置する、山々に囲まれた小さな集落です。集落内には、県の指定木である樹齢200年以上の古木しだれ桜「徳本桜」が咲く大福寺があり、毎年3月末から4月上旬にかけて多くの方が桜を見に訪れます。

【岩室営農組合とは】

岩室営農組合は、平成27年2月に農事組合法人として、「地域の農地や生活環境を自分たちの手で守ろう」という思いのもと発足しました。発足から11年が経過し、当初は受託面積2.5haという日本一小さい法人といわれ、資金も機械もゼロからのスタートでした。農家を中心としたメンバーが、大手農家から機械を借りて作業を行っていました。



話し合いの様子

現在では、トラクター2台、コンバイン、田植機など基本的な農業機械を揃え、作業効率の向上を図るとともに、新たな担い手の育成にも力を入れています。現在の栽培面積は、水稻(滋賀羽二重糯^{はふたえもももち}を含む)13ha、小菊20aの小規模な営農組合です。

【地域の特徴と課題】

この地域は、古代琵琶湖の湖底が隆起してできた土地で、今でも貝殻の化石が出土します。ミネラルを多く含む「ズリンコ」と呼ばれる粘土質の土壌で、おいしいお米が育ちます。特に「滋賀羽二重糯」は、粘りが良く美味しいと高い評価をいただいています。

一方で課題も多くあります。粘土質のため水はけが悪く、土が重いため作業が困難で、注意を怠ると機械が沈んでしまうこともあります。冬場には排水路の補修作業を行っており、水管理の重要性を日々痛感しています。

また、獣害も深刻です。特にイノシシや鹿が多く生息しており、「獣害フェンス」を設置しても侵入されることが多々あります。イノシシが入った田んぼは畦が崩れ、稲が倒れて刈り取りが困難とな

り、大きな減収につながります。傷んだフェンスを修理しても、翌日には別の場所に穴を開けられるなど、いたちごっこの状態が続いています。水管理、獣害対策、外来種の雑草、人手不足など、多くの地域でも同様の課題に取り組みられていると思いますが、これらは今後も大きな課題となっていくでしょう。

【今後の取り組み】

農家人口の減少が進む中、農業未経験の若者の参画を促進しなければ、将来を見据えることが困難になります。そこで昨年1月、地域の若者を含むメンバーで話し合いの場を設け、40代・50代・60代の各世代から2名ずつが役員として参画することになりました。

スマート農業の推進が叫ばれる中、今後の担い手に過度な負担をかけないよう、作業の省力化に向けた新たな取り組みを模索しています。短時間で効率よく作業ができ、「楽に・楽しく・儲かる農業」に一步でも近づけるよう、地域の皆さんの協力と理解を得ながら、地域の農地と生活環境を守る持続可能な組織づくりに取り組んでいます。

(M)

甲賀市農地賃借料情報

令和7年1月から令和7年12月までに締結(公告)された賃貸借における賃借料水準(10a当たりの年額)は、以下のとおりです。

1 田(水稻)の部

締結(公告)された地域名	平均額	最高額	最低額	データ数(筆)	備考
甲賀市全域	大規模基盤整備	7,600円	9,000円	4,000円	336
	基盤整備	4,700円	8,000円	1,800円	586 ※2
	未整備	3,800円	6,000円	1,250円	564 ※2
甲賀市平均	5,000円		合計	1,486	
使用貸借権(無償)				340	

2 畑(普通畑)の部

締結(公告)された地域名	平均額	最高額	最低額	データ数(筆)	備考
甲賀市全域	1,000円	1,000円	1,000円	7	※2
使用貸借権(無償)				6	

3 畑(茶畑)の部

締結(公告)された地域名	平均額	最高額	最低額	データ数(筆)	備考
甲賀市	水口町・土山町・甲賀町・甲南町	7,200円	10,000円	3,000円	227 ※1
	信楽町	12,400円	20,000円	10,000円	9 ※1
甲賀市平均	7,400円		合計	236	
使用貸借権(無償)				2	

※1 令和4年のデータ(令和5年1月から令和7年12月までに設定された賃借権が少なかったため)

※2 異常値補正(データの平均値より1.7倍以上または0.3倍以下の賃借料は対象外)
 この賃借料情報は、参考として提供するものです。実際の契約の締結にあたっては、貸し手・借り手の双方で話し合って契約内容を決定してください。
 ・賃貸借権および使用貸借権は、除草や水利費負担が条件となる場合があります。
 ・平均額は下二桁を四捨五入し、100円単位で算出しています。

「カヤ栽培」 荒廃していた農地の再利用 ―上馬杉カヤ部会―

甲南町上馬杉地区は三重県境に位置し、近年圃場整備された農地でも不耕作地が見られます。当地区では、長らく荒廃しススキや灌木が生えた田を利用して「カヤ栽培」に取り組んでいます。

きっかけは、ある荒廃田の地権者の家族が、茅葺事業者の「地元でカヤを調達したい」との意向を知ったこと。カヤは熊本や富士山麓から調達されますが、輸送費が高く、地元での供給先を探していたそうです。そこで別の地権者も誘い「カヤ栽培」を開始。地区内で仲間を募り、15名でカヤ部会がスタートしました。

初年度は、まっすぐなススキを育てる準備。横に広がり曲がったススキは使えないため、冬に既存のススキや灌木を刈り、焼却して翌春に備えます。2年目以降は芽吹いたススキを見守り、12月頃に鎌で刈り取り、ゴミを除去し、直径20cmあまりの束にします。最初は業者の指導を受けながら慣れない作業に苦労しましたが、令和7

年1月には午後2時間の作業を数日行い、百束以上を収穫。初出荷分は奈良県の文化財住宅に使われました。

令和8年には、面積を拡大し、約6、400㎡の刈り取りを予定しています。構成員の多くは70代ですが協力的で、40代の若手も参加。作業は大変ですが、面積拡大に意欲的です。地元のカヤは不足しており、仲間の増加と耕作放棄地の減少が期待されています。(Y)

※茅（カヤ）
屋根を葺くのに使われるススキ、ヨシ等のイネ科の草の総称



カヤの収穫作業の様子

地域の活動をご紹介します

あけびはら 山女原地域の棚田保全と胡桃を 活用した地域活性化の取り組み

全国的に農山村地域では、過疎化や高齢化に歯止めがかからない状態であり、棚田地域も例外ではありません。担い手の減少や農家の高齢化等により、従来のような保全活動が困難となり、棚田は荒廃の危機に直面しています。これにより、地域コミュニティ機能の低下にもつながっています。

当地域では、猿・鹿・猪などの被害が発生していることから、休耕田を活用し、平成27年に胡桃の苗木40本を植樹しました。現在では収穫量も増加し、収益も出ています。

そのような中、甲賀市土山町山女原地域の棚田が令和4年3月25日に農林水産大臣名により「つなぐ棚田遺産」ふるさとの誇りを未来へ」に認定されました。(※全国271箇所、滋賀県内で7地区が選定)

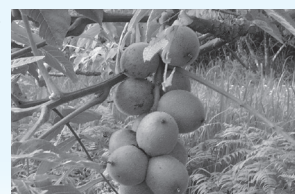
また、棚田の保全と地域内の景観を守る活動として、地域住民、地域貢献事業に取り組んでおられる企業や一般の方々の参加協力

募り、年に3回【棚田ボランティア】が開催されています。

参加者には、当地域で収穫された胡桃を使用した「クルミの炊き込みご飯」、「黒糖胡桃ういろう」、「クルミ入りどうかん団子」などを、地域の女性の方々が作られ、昼食や休憩時のおやつとして振る舞っておられます。

この取り組みをきっかけに、胡桃を活用した特産品の開発にもチャレンジされ、山女原の皆生きがいを持って、少しでも地域を元気にするお手伝いをしながら、仲良く暮らしていけるよう、【山女原くるみちゃん】というグループを立上げ活動されています。

さらに、今年度からは山内地域内の他の女性グループもスーパーフードと呼ばれる、オメガ3脂肪酸が豊富な胡桃を主としたお弁当の製造・販売にも取り組んでおられます。



農業委員会の役割をご存じですか？

農業委員（19名）と農地利用最適化推進委員（45名）が連携し、地域の農地と農業を守る、調整役であり応援団です！

農地利用の最適化を推進する主な活動

農地と人のマッチング

- ・農地を貸したい人と借りたい人をつなぎます。
- ・若手農業者や新規就農希望者などの就農を支援します。
- ・担い手への農地利用集積集約化を進めます。



遊休農地の発生防止・解消

- ・所有者への声かけや相談対応をします。
- ・農地利用の現地調査・意向調査を通じて早期対応を促進します。



地域の声と情報を届ける

- ・市の農業施策に対して、地域農業者の声を反映した「意見書」を提出します。
- ・「農業委員会だより」などを通じて、農地制度や支援策などの情報をわかりやすく発信します。

POINT 農地の再活用と担い手の確保

POINT 農地の荒廃を防ぎ、地域の景観と農業を守る

POINT 現場の声を政策につなげる架け橋

農地法に基づく審査

農地の権利移動・農地転用等の審査

- ・月に1回、農業委員会総会が開催されます。
- ・農業委員会総会で法令に基づき、申請内容を審査し許可の可否を決定します。

POINT 農地の適正な利用と地域農業の維持

総会における審議件数

(令和7年1月～令和7年12月)

農地法第3条許可申請 (農地の売買・貸借)	90件
農地法第4条許可申請 (自己所有地の転用)	14件
農地法第5条許可申請 (農地を売買・貸借して転用)	44件
事業計画変更承認 (法第4条・5条の計画変更)	0件

※一部抜粋

一農家の 独り言

今年の1月、明け方に背中に激痛が走り、我慢していたもの

の腹部にも痛みが出て耐えきれず救急搬送。尿路結石と診断され、血液検査の数値も悪く、生活改善の指導を受け、その後少しずつ改善しました。

春の田植えも無事に終わり、7月の草刈り最盛期、自走式草刈機を軽トラクから降ろす際に転倒。頭を打って救急搬送されました。検査では異常はなかったものの、約10時間の記憶がまったくなく、多くの皆さんに迷惑をかけた：：らしいです。その後は異常もなく日々の作業をこなしていましたが、7月30日に左膝に激痛が走り、歩けなくなつて病院へ。両変形性膝関節症と診断されました。2週間の松葉杖生活を経て、なんとか歩けるようになり、18日から秋の刈り取り作業に入り、足をかばいながらも無事に終了しました。

病氣自慢をしたいわけではありませんが、28年間、必死で一人農家として農作業を続けてきた結果、身体が悲鳴をあげていたのだと思います。(儲からないから)

米価が上がり、農家にとって少しは楽になりましたが、このままの価格が維持されるとは思えません。

農家が安心して生活し、農作業に取り組めてこそ、多くの課題が解決されると思います。今年を振り返って、そう感じた1年でした。

(T)



農業委員・農地利用最適化推進委員を 募集します!



甲賀市・甲賀市農業委員会では、令和8年7月20日からの新しい農業委員・農地利用最適化推進委員を募集します。

農地法等の許認可や農地利用の最適化（遊休農地の発生防止・解消、担い手への集積・集約化、新規参入の促進）を推進いただく方の推薦・応募をお待ちしています。

推薦・公募の概要

農業委員		農地利用最適化推進委員	
定数	19名	定数	45名
任期	令和8年7月20日から 令和11年7月19日まで	任期	令和8年7月20日以降に農業委員会 が委嘱した日から令和11年7月19 日まで
要件	農業に関する識見を有し、農地利用の最 適化推進、農業委員会の所掌事項に関す る職務を適正に行うことができる方	要件	担当区域における農地利用の最適化推 進に熱意と識見を有し、その業務を適 切に遂行できる方
構成要件	○農業委員の過半は認定農業者または 認定農業者に準ずる者 ○農業委員会の所掌事務に関して利害 関係を有しない者（1名以上） ○女性農業者や青年農業者の積極的な 登用	担当区域	募集要項参照
委員報酬	月額 37,000 円（月額報酬の他に実績 報酬もあります。）	委員報酬	月額 22,000 円（月額報酬の他に実績 報酬もあります。）



共通事項

募集期間 令和8年1月16日(金)から令和8年2月12日(木)

①兼職が禁じられている職でないこと。

資格要件 ②農業委員会等に関する法律に規定する欠格者でないこと。

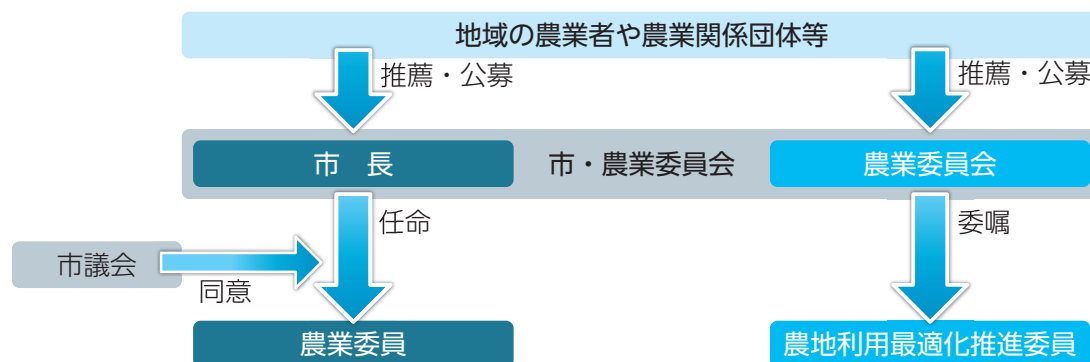
③暴力団若しくは暴力団員またはこれらと密接な関係がないこと。

推薦・応募の方法

申込書は農業振興課及び農業委員会に備え付けています。また、市ホームページからダウンロードができます。詳しくは募集要項をご覧ください。

選任方法

地域の農業者や農業関係団体等からの推薦・公募により、農業委員は議会の同意を得て市長が任命し、農地利用最適化推進委員は農業委員会が委嘱します。



【お問い合わせ先】

●農業委員の募集に関すること → 農業振興課 電話 69-2192 / fax63-4592

●農地利用最適化推進委員の募集に関すること → 農業委員会事務局 電話 69-2262 / fax63-4592

がんば地域で頑張る農業者紹介



信楽町上朝宮 ^{つじもと} 辻本 ^{かずき} 一喜さん

22歳の時に美容師から製茶業へ転職し、同時に京都市から信楽町へ移住。現在は製茶業に携わって9年目となり、令和7年からは碾茶*の製造にも取り組まれている辻本一喜さんをご紹介します。

Q 製茶業をしようとしたきっかけは？

A 長年、朝宮茶に携わっていた祖父が「黄綬褒章」を受章したことをきっかけに、後継者としての思いが強くなりました。

Q 碾茶をメインにしようとしたのは？

A 祖父の代では煎茶の製造・販売を行っていましたが、コロナが流行る前くらいから値段がどんどん安くなり危機感がつのりました。そこで思い切って需要の多い碾茶栽培製造への転換を決意。資金は担い手確保・経営強化支援事業や銀行借入を活用し、碾茶炉などを設置しました。

茶畑は6haあり、基本的に僕と従業員さん2人で頑張っています。



Q 今思うことは？

A 碾茶栽培に切替えて覚える事がたくさんありますが、それが自分の力となっていくのが実感でき日々楽しいです。後継者不足で茶農家が減少していくなか、新規就農の方が増えればと願っています。



辻本さんは輝いた目をしながらいろいろお話してくださり、これからは、品質向上と「朝宮抹茶」を全国に広めていく努力をしたいと更なる思いを伝えてくださいました。(I)

※碾茶(てんちゃ)とは抹茶の原料となる「茶葉」の総称。摘採前に茶葉に日光を遮る「被覆栽培」を行い、蒸して揉まずに乾燥させた丸い状態の茶葉

国が支える。安心が大きくなる
担い手 積立年金

農業者年金

安心して豊かな老後のため、
農業者年金に加入しましょう!!

旧年金の経営移譲年金を受給されている方で、後継者に委譲した農地で経営再開や転用等をされる場合、年金が減額されることがありますので、事前に農業委員会事務局までご相談ください。

農業者年金加入条件 農業者年金は、次の要件を満たす方はどなたでも加入できます。

●65歳までの方 ●年間60日以上農業に従事(配偶者・後継者も可) ●国民年金第1号被保険者

お問い合わせは...

甲賀市農業委員会事務局 TEL 69-2262

JAこうが営農購買課 TEL 62-0720

編集後記

現編集委員での発行は最終となりました。皆様に委員会の活動をご理解いただくため、編集委員全員がタイムリーで読みやすい紙面づくりを目指してきました。地域の活動の紹介では様々な地域が高齢化・過疎化等の問題にも果敢に立ち向かい耕作放棄地の減少に力する農業者に感謝です。みんなが知恵を出し合い農業がますます発展できることを祈っております。(S)

全国農業新聞

■発行日 毎週金曜日
■購読料 1ヶ月 700円
■申込
農業委員会事務局
または地区農業委員へ



インターネットからも申込できます。